

平成21年10月16日

各 位

住友信託銀行株式会社

「60歳のラブレター」の発売と、第10回「60歳のラブレター」大募集!の実施 について

「60歳のラブレター」は、住友信託銀行が平成12年から始めたラブレター応募企画です。配偶者への感謝の気持ちや愛情あふれるエピソードをはがき一枚に綴ってご応募いただいております。これまでに約9万通ものはがきに支えられて、今年で10年目を迎えます。

本日10月16日、「夫から妻へ、妻から夫へ 60歳のラブレター」()が発売されました。本書は平成20年11月22日から平成21年1月31日までの募集期間にご応募いただいた7,185作品のうち、大賞、金賞、手紙文化振興賞の受賞作品を中心に151作品が掲載されております。はがき一枚の中に共に生きてきた夫婦ならではの感謝・思いやり・情愛が凝縮されており、第二の人生をどう生きるべきかを考える上での絶好の書となっています。



また、住友信託銀行では、本年も11月22日(日)(いい夫婦の日)から来年1月31日(日)まで、人生のセカンドライフを応援する第10回「60歳のラブレター」大募集!を以下のとおり実施いたします。

< 応募要領 >

- 【応募期間】2009年11月22日(日)~2010年1月31日(日)(当日消印有効)
- 【応募資格】応募者本人または配偶者が50歳以上の方(2010年1月31日現在で本人または配偶者が該当すること)。アマチュアに限る。ペンネームは不可。
- 【応募内容】“夫から妻へ”“妻から夫へ”のラブレター
これまでを振り返りあらためて思う感謝の気持ち、今だから言える素直な一言など、パートナーに宛てた「60歳のラブレター」をはがき一枚に綴ってください。
- 【宛先】〒104-8689 郵便事業株式会社 京橋支店留 「住友信託銀行 60歳のラブレター」係
- 【記載事項】《はがき表面》宛先、氏名(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号・生年月日・性別・職業・配偶者のお名前と生年月日、何を見て応募したのかを明記してください。
《はがき裏面》配偶者へのラブレターを綴ってください。
- 【応募に関して】字数制限はありません。日本語の自作未発表作品に限ります。亡くなられた配偶者へのラブレターも応募可能です(この場合、応募者本人が2010年1月31日現在で50歳以上の方に限ります)。
- 【審査委員(予定)】大沢悠里(ラジオパーソナリティ)、西村知江子(ラジオパーソナリティ)、佐川芳枝(エッセイスト)、北村憲雄(郵便事業株式会社代表取締役会長CEO)、高橋温(住友信託銀行取締役会長)、阿部悟(同執行役員リテール企画推進部長)
- 【賞品】総額500万円相当の旅行券ほか
 - ・ラブレター大賞(1名様):50万円相当のANA旅行券
 - ・金賞(15名様):20万円相当のANA旅行券
 - ・手紙文化振興賞(30名様):5万円相当の「選べる季節の贈りもの」
- 【第10回記念プレゼント(抽選)】10周年の感謝を込めて合計60名様に抽選で以下の賞品をプレゼント

します。

・映画「60歳のラブレター」DVD（50名様）

・タカシマヤ通信販売より、60歳のラブレター オリジナルプリザーブドフラワー（10名様）

【発表】2010年3月下旬に住友信託銀行本支店およびホームページにおいて発表します。

【著作権について】応募作品のすべての著作権(著作権法第27条および第28条に定める権利を含む)は住友信託銀行に帰属いたします。また、応募作品は返却いたしません。なお、応募作品は、出版、映像化(映画・テレビ・DVDなど)、舞台化、放送、ネット配信などの方法で利用をすることがあります。

【個人情報について】応募者の個人情報は、「60歳のラブレター」に関する発表や連絡、賞品の発送、出版その他、応募作品の利用における応募者表示以外の目的には利用いたしません。また当社は応募者および配偶者の個人情報の適正な管理に努めます。

【後援】郵便事業株式会社・ANA

【協力】高島屋

【照会先】住友信託銀行「60歳のラブレター」事務局 フリーダイヤル 0120-355-797

< 平日10:00~18:00（土・日・祝日および12/28~1/5はご利用いただけません） >

以上

【ご参考】

；出版本「60歳のラブレター」

応募作品の中から毎回約160作品をまとめ、NHK出版より書籍「60歳のラブレター」として出版されています。これまで から の8巻が発刊されており、本年5月に発刊されたセレクション版（ ~ の中から珠玉の156編を収載）を含めると、合計44万部を超えるベストセラーとなっております。